

あきる野ルピアの管理運営の状況について

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	あきる野ルピア
	所在地	あきる野市秋川一丁目 8 番地
	所管課	教育部生涯学習推進課生涯学習係（内線） 3 0 1 1
指定管理者	名 称	株式会社 秋川総合開発公社
	所在地	あきる野市秋川一丁目 8 番地
	業務内容	①あきる野ルピア施設及び附属設備等の利用承認等に関すること。 ②あきる野ルピア施設及び附属設備等の利用に係る利用料金の徴収に関すること。 ③あきる野ルピア施設及び附属設備等の維持管理及び安全に関すること。 ④あきる野ルピア施設及び附属設備等の簡易修繕に関すること。 ⑤生涯学習事業等の実施に関すること。 ⑥その他施設及び事業の管理運営に関して、教育委員会が必要と認めること。
ホームページ URL		http://rupia.co.jp/
指 定 期 間		平成 2 3 年 4 月 1 日 ～ 平成 2 6 年 3 月 3 1 日

2 施設の利用状況等について

項 目	(平成 2 0 年度)	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度
利用件数 (件)	1,538	1,993	1,962
前年度比 (件)		455	△31
前年度比 (%)		129.6	98.4
利用者数 (人)	51,380	47,347	53,028
前年度比 (人)		△4,033	5,681
前年度比 (%)		92.2	120.0
利用料金収入 (円)	10,748,620	12,334,225	12,540,725
前年度比 (円)		1,585,605	206,500
前年度比 (%)		114.75	101.67

3 施設の収支状況について (単位：円)

項 目		平成 2 1 年度	平成 2 2 年度
収 入	指定管理料	7,603,277	8,587,277
	利用料金	12,334,225	12,540,725
	その他の収入	9,323,694	2,560,288
	計	29,261,196	23,688,290
支 出	人件費	14,746,906	15,635,035
	維持管理経費	14,592,887	8,044,755
	計	29,339,793	23,679,790
収支合計		△78,597	8,500

4 利用者からの苦情・意見等とその対応状況について

意見等の概要	対応状況
指定管理となったことに伴い、民間の運営対応として、より柔軟なことを期待している。	民間の知恵と努力による運営を行っている。また、条例等で定められている事項については、利用者に説明するなどして理解に努めている。
施設利用について、このたびの震災後、他の公共施設同様に閉館を余儀なくされたことについて、1～2階の店舗が営業しているのになぜ閉館するのかと言う意見があった。	震災直後、ルピアのビル施設設備について点検を行い、テナントは営業を続けた。また、3～4階については、計画停電や節電の関係から3月末まで閉館し、各利用者には電話連絡等でお知らせするとともに、ルピア玄関等に大きく表示して周知と理解に努めた。

5 利用者満足度の把握について

把握方法	施設の機能を活用した催事や講座の事業を自ら展開し、適宜その参加者や講師の方に協力をお願いしヒヤリングするなどして把握に努めている。 また、ルピアの施設を利用した際にも、窓口やロビー等でコミュニケーションを図り使い勝手やスタッフ対応の状況把握に努めている。
調査結果	その内容からは、催しなどの開催やその充実についての期待感の大きさが感じ取れる。 また、施設の特徴を活かした講座や催しを継続して実施してきたことによって、事業の定着と多くの参加があった。

6 利用者サービスの向上又は経費の削減等に向けた取組について（実績・予定、効果等）

取組の内容	効果等
会場利用者の部屋の表示について、レギュラー的に利用されている団体などはラミネートした掲示物を作り、毎回プリントアウトせずに、再利用できるようにした。	毎回、紙にプリントアウトしていたものが不要となり、プリント代やその用紙代が節約できた。
日々の施設案内の掲示を紙による表示から、液晶モニターによる表示とし無駄を削るとともに、講座の内容等を動画などで具体的に理解できるような情報提供を図った。	講座等の内容を、動画や静止画で表示し来場者にとっても分かりやすく、具体的に理解できるようになり、参加へ判断材料を提供することができた。
会議施設の充実を図った。	施設内に無線 Lan 設備を整え、会議等でのパソコン利用者へのサービス向上を図ることができた。

7 総合評価

指定管理者の評価

(次年度以降における業務改善につなげていくための総括又は自己評価)

前記したように、あきる野ルピアの設置趣旨である秋川駅北口活性化の一助として、指定管理制度をもって日々取り組んでいるところです。

地域イベントへの積極的参加や協力など、さらに指定管理者自らの主催による催しを適宜開催し、徐々にではありますがその効果は着実に出てきていると言えます。

各施設の利用状況は、ルピアのホームページによって、ほぼリアルタイムに把握できるよう更新していることから、申込み申請の目安がたち、施設利用者の利便性の向上を図ることができています。

設置者（所管課）の評価

(次年度以降における業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価)

利用者に各種の情報を様々な手段で提供するとともに、施設の整備などを行って市民の学習等の場を拡充するなど、利用促進が図られている。また、指定管理者の（株）秋川総合開発公社があきる野ルピア管理組合の管理者であることから、指定管理者が行う自主事業において、多様な学習機会の提供と共に1・2階の商業施設との連携が図られ、施設の効率的な管理のほか秋川駅北口を中心とした地域の活性化や発展に繋がる事業展開が期待どおり図られてきている。